



間口は広く、敷居は低い クリニックをめざして！

ふしたにクリニック 伏谷加奈子先生

エイズ対策のキーパーソンたち



発行：MASH大阪
〒530-0027 大阪市北区堂山町17-5 巽ビル4F
☎& 06-6361-9300
http://www.mash-osaka.com/

この資料は大阪市の
MSM向けHIV予防啓発広報紙作成事業で制作されました。

夏号の紙面VIEW

- 2面 時事ネタ WATCH
- 3面 トナリの芝生 大阪市北区保健福祉センター
- 4面 知られざる偉人伝
- 7面 海外男街通信「インドネシア」

＜500円性病検査＞キャンペーンのニューフェイス、北浜で開業する伏谷加奈子さんに突撃インタビュー！

MASH大阪 (以下M)：最初から医者としての道をめざした？

伏谷：いえ、全然。小さいころから機械とか建物の構造が好きで、工学部に行こ

うと思っていたんです。高校生になって社会がわかってきたら、企業に入っても研究者になっても、男社会の中で体力のない自分とはぶん脱落するだろうなって。将来無いわ、どうしようって悩んで。高3になって同級生の女子と受験の話をしたら「私、医者になるから医学部行くね」と。あその手があったか！って目からうろこで。医者だったら女医さんに診て欲しい人もいるから女であることがマイナスではないかもしれないし、専門職だしずっと働いていけそうって。じゃあ私も医者になろうって、医学部に。そんな感じで医者になったんですけど、今となっては天職だったなあ。

M：北浜で開業されていますが、思い入れが？

伏谷：それも、無かったですよ。病院勤務だと、病院のルールで仕事を覚える訳で。もうちょっと自由に診療をしたいなああと漠然と思いつつ働いて。そんな時に知人から「北浜のビルで開業しない？」って誘いを受けて。あ、その手があったか！って開業しちゃったんです。淀屋橋や北浜地域は、仕事をする街であり、川や中之島などの自然もあり。人もの、空気、水なんかの「流れ」も良くて場の力があるんですよ。ここに内科・漢方クリニックを持ってたのも、今となっては必然だったような気がしています。

M：(500円性病検査) キャンペーンに参加されたのは？

伏谷：パッと見は楚女としたレディらしき雰囲気をもとつつも、話出すとさすが大阪の女！と思わせるあけっぴろげなところが、感服。ここには書けないようなお話もいろいろ聞かせていただきました(笑)。性病、糖尿病、ED……中年ゲイの私たちに馴染み深い病気を気軽に気長に相談できるクリニックがまた一つ、ですね。

こちらのHIV検査場はすべて無料・匿名です

大阪府版(2017年5月26日現在)

無料・匿名でHIV検査を受ける事ができます。検査日時については各保健所へ直接ご確認ください。
*道順等の詳細についても、各保健所等へ直接お問い合わせください。

[大阪市]

北区保健福祉センター 大阪市北区扇町2-1-27 ☎06-6313-9882	月・火・木・金曜日 / 9時30分～11時 水曜日 / 14時～15時30分
中央区保健福祉センター 大阪市中央区久太郎町1-2-27 ☎06-6267-9882	火・水・木 / 9時30分～11時 第1金曜日★(HIVのみ) / 14時～15時
淀川区保健福祉センター 大阪市淀川区十三東2-3-3 ☎06-6308-9882	月曜日 / 14時～15時30分 火曜日 / 9時30分～11時
chotCASTなんば (大阪検査相談・啓発・支援センター) 大阪市浪速区難波中1-6-8 イチエイジ総合ビル3F 火・木・土曜日 / ☎06-6632-0632 日曜日 / ☎06-4256-8681 ※いずれも検査実施時間帯のみ。	火・木曜日 / 18時～20時(先着50名) HIV・梅毒・B型肝炎 土・日曜日★ / 14時～15時30分(先着50名) HIV・B型肝炎 ※土曜日は13時30分に整理券を配布。 日曜日のみ事前予約制→ (スマホ)http://www.npo-jhc.com/namba-kensa/ (フューチャーホン) http://www.npo-jhc.com/namba-kensa/m

[高槻市]

高槻市保健所 高槻市城東町5-7 ☎072-661-9332	毎週金曜日 / 9時30分～10時30分
--	----------------------

[豊中市]

豊中市保健所 ★ 豊中市中塚塚4-11-1 ☎06-6152-7316	第1火曜日・第3木曜日 / 13～14時
---	----------------------

[枚方市]

枚方市保健所 枚方市大垣内町2-2-2 ☎072-807-7625	毎週火曜日 / 10時～11時30分
---	--------------------

[堺市]

堺保健センター 堺市堺区甲斐町東3-2-6(保健センター内) ☎072-238-0123	第2木曜日 / 9時～11時
中保健センター 堺市中区深井沢町2470-7(中区役所内) ☎072-270-8100	第3月曜日 / 9時～11時
東保健センター 堺市東区日置荘原寺町195-1(東区役所内) ☎072-287-8120	第4火曜日 / 9時～11時
西保健センター 堺市西区鳳南町4-444-1(鳳保健センター内) ☎072-271-2012	第1金曜日 / 9時～11時
南保健センター 堺市南区桃山台1-1-1(南区役所内) ☎072-293-1222	第3水曜日 / 9時～11時
北保健センター 堺市北区新金岡町5-1-4(北区役所内) ☎072-258-6600	第2火曜日 / 9時～11時
ちぬが丘保健センター 堺市堺区協和町3-128-4 ☎072-241-6484	第1水曜日 / 13時30分～15時30分
美原保健センター 堺市美原区黒山782-11 ☎072-362-8681	第4木曜日 / 13時30分～15時30分
堺市保健所(夜間検査) 堺市北区北花田町3-1-15 東洋ビル4F ☎072-222-9933	奇数月・第3水曜日 / 18時30分～20時
堺市保健所(平日即日検査)★ 堺市堺区甲斐町東3-2-6(保健センター内) ☎072-222-9933	偶数月・第4木曜日 / 10時～11時
さかいサンサンサイト★ 堺市堺区北花田町3-1-15 東洋ビル4F ☎072-222-9933	第1土曜日 / 10時30分～12時(先着20名)

[大阪府]

池田保健所 池田市満寿美町3-19 ☎072-751-2990	第1・2火曜日 / 13時30分～14時30分
吹田保健所 吹田市出口町19-3 ☎06-6339-2225	第2・3・4金曜日 / 9時30分～10時30分
寝屋川保健所 寝屋川市八坂町28-3 ☎072-829-7771	第1・3水曜日 / 9時30分～10時30分
守口保健所 守口市京阪本通2-5-5(守口市庁舎8階) ☎06-6993-3131	第2・4月曜日 / 10時～11時
八尾保健所 八尾市清水町1-2-5 ☎072-994-0661	第2・4木曜日 / 9時30分～10時30分
富田林保健所 富田林市寿町3-1-35 ☎0721-23-2681	第1・3水曜日 / 13時30分～14時30分
和泉保健所 和泉市府中町6-12-3 ☎0725-41-1342	第2・4水曜日 / 9時30分～11時
岸和田保健所 岸和田市野田町3-13-1 ☎072-422-5681	第1・3火曜日 / 13時30分～14時30分
茨木保健所 ★ 茨木市大住町8-11 ☎072-624-4668	第1・2・4木曜日 / 13時～14時
四條畷保健所 ★ 四條畷市江瀬美町1-16 ☎072-878-1021	第1・3月曜日 / 9時30分～10時30分
藤井寺保健所 ★ 藤井寺市藤井寺1-8-36 ☎072-955-4181	毎週水曜日 / 9時30分～10時30分
泉佐野保健所 ★ 泉佐野市上瓦屋583-1 ☎072-462-7703	第1・3月曜日 / 13時～14時

マークの説明
● HIV検査と同時にクラミジア及び梅毒の検査も無料で出来る施設です。
★ 即日検査できる施設です。*通常の検査では一週間、即日検査はその日のうちに結果がわかります。

6月1日(木)～7日(水)はHIV検査普及週間です!! HIVには予防・早期発見・早期治療が有効です。

エイズ、性感染症について、気軽にご相談ください!

HIV陽性とわかった時、またエイズや性感染症について相談したり、情報が欲しい時、大阪には相談できるサービスや支援があります。気軽にお問い合わせください。

<p>HIV検査や性感染症などに不安がある方</p> <p>コミュニティセンター ディスタ community center dista</p> <p>性感染症について知りた、相談や心配がある。そんな方にご相談ください。お話を聞き、一緒に考えるお手伝いいたします。電話相談と対面相談を行っています。相談員にはゲイの人もいて安心です。</p> <p>☎06-6361-9300</p> <p>月曜・水曜～日曜 / 17:00～22:30 火曜休</p> <p>http://www.dista.be/ 大阪市北区堂山町17-5 巽ビル4階</p>	<p>HIV陽性とわかって間もない方</p> <p>ひよっこクラブ</p> <p>HIV陽性とわかって間もない人のためのグループミーティング</p> <p>HIV陽性とわかって間もない同士が集い、安心できる場所で情報や体験を話したり聞いたりする事で、これからの生活のより良いスタートにつなげていくプログラムです。</p> <p>http://www.hiyokkoclub.com/</p>	<p>HIV陽性のゲイ・バイセクシャル男性</p> <p>Cafe・Bar an opportunity ～ただのきっかけ～</p> <p>HIV陽性のゲイ・バイセクシャル男性がふらっと立ち寄れる場所。谷町6丁目駅から徒歩3分のところにあるお店で、毎月第二日曜日14時～18時に開催しています。 注：月曜日が祝日の場合には第三日曜日</p> <p>詳細はこちら http://www60.atwiki.jp/anopportunity/</p>
<p>HIV陽性の方、パートナー・家族の方も</p> <p>サポートライン関西</p> <p>匿名で利用できる電話相談です。かけた方の番号は表示されません。あなたの疑問や心配ごとについて、一緒に考えます。スクリーニング検査で陽性となった方にもご利用いただけます。</p> <p>☎06-6358-0638</p> <p>月曜・水曜(夜休) 19:00～21:00</p>	<p>エイズに関する様々な相談をしたい方</p> <p>エイズ予防財団</p> <p>エイズに関するご相談を電話で受け付けています。お気軽にご連絡ください。</p> <p>☎0120-177-812 (無料)</p> <p>※携帯電話からは、03-5259-1815まで(有料) 月曜～金曜 / 10:00～13:00、14:00～17:00(祝日休線)</p>	

[南界堂通信 第19号 編集後記]

●40歳を迎えるにあたり割と大規模な同窓会の開催が決まり、幹事役に任命されたのですが、その理由が「家庭を持っている訳でもなければ、子供に割かれる時間もないから」!との事。お気楽なおひとりさまゲイになりたくてなった訳ではないのに何だか悔しい!(祥仲)

●マルディグラを見たくて三月にシドニーへ。夜のバレードはきらびやかなだけではない。「私のこどもはトランスとして素晴らしい」といったプラカードを掲げた方に声援を送る。制服の警官隊が行進するのよ。音に合わせて手を振ることも。途切れなく続く三時間。(泰平)

●かなり長いあいだ外食中心の生活だったのが、何かの拍子に「なるべく家でごはんをつくらせて食べるようにしよう!」って思うようになり、実行するうちに、ナント家に帰るのが楽しくなってきた!ただし近くのスーパーが9時半に閉まるので、それがネックに。(哲)

●今号2面のシンボを聞いて思ったんですが、改めて「歴史を振り返る事は未来を考える事」。トランプ大統領の登場なんて誰が予測できたろうか思いつつ…めまぐるしい時代ですが、少しでも先を読みたいものです(大畑)

●先日、誕生日でした。南界堂を始めたのは30代。その頃は、あまりピンときていなかった紙面の内容も、気がつけば身近な話題ばかり。喜ぶべきか悲しむべきか。(田中)

時事ネタ WATCH



シンポジウム(報告)

「HIV陽性者の運動は何を獲得したのか？」

20年前に 何があったのか。

2月、NPO「ネットワーク医療と人権(MERS)」主催で、「HIV陽性者の運動は何を獲得したのか？」というシンポジウムが開かれました。

基調講演は、稲場雅紀さん(アフリカ日本協議会ディレクター)の「ゲイ・レスビアン解放運動は前進したのか」と新ヶ江章友さん(大阪市立大学准教授)の「日本の「ゲイ」とHIV/AIDS」が話され、後半は、主催者MERSの花井十伍さんも加わり鼎談。



稲場さんは「動くゲイとレスビアンの会」の一員として、葉書

エイズ裁判(注1)が和解で最終した後、ちょうど20年前(1997年)、「エイズ予防指針」(注2)の策定の経緯に触れます。この「エイズ予防指針」には、**配慮を要する「個別施策層」として「男性同性愛者」が明記された**のですが、稲場さんはその過程に関わります。

裁判で勝訴的な和解という追い風の中、予防指針策定の小委員会に、葉書エイズ原告の花井さん、ゲイで陽性者の大石さんらが入り、稲場さんもその作業を担いました。そこで、男性同性愛者を「個別施策層」として明記する事に関して、稲場さんは他方で「権力への不信」を抱いていたと語ります(実際、裁判の和解までは、悪名高い「エイズ予防法」が、陽性者を監視・隔離の対象にしていた)。

「しかし、(ゲイが現に黙殺されており)隠される事によって嘲笑される存在(だった)」と述べ、その現況を変える意味でもあって「個別施策層」に「男性同性愛者」を明記する方向へ動いたと語ります。こうした当事者が**エイズ予防政策に関わる過程は、「アیدنティティ・ポリティクス」による権利獲得運動」だった**と

総括していました。

その後2000年代に入り、大阪の *distia*、東京の *akete* といったセンターが設置され、国の予算によるエイズ対策が進んでいきます。

稲場さん自身は、その後は現職に重点を移し、日本のエイズ対策の第一線からは離れますが、その後の経緯については「何とか上手くやってきたのは事実」との評価でした。

他方、新ヶ江さんは「日本のゲイとエイズの歴史を追いつつ話され、フランスの思想家・ミシェル・フーコーを引用し、「主体(subject)」が「従属(subject)」という意味もある *jeetto* という意味もある事に触れ、「支配と服従という形で他者に依存していること。権力形式への服従という意味の主体」と述べ、日本のゲイがエイズ政策に関与してきた事の両面性についても触れました。

実際、エイズ予防啓発の文脈による権力関係の戦略として、「2000年以降、NPOも予算獲得可能になった。ただし、厚生労働省側は、数値的なエビデンスに基づく疫学研究などの「協働」により活動したNPOに大きな予算配分をした」との事です。

新ヶ江さんは著作(注3)の中で「HIV/AIDSの社会問題化を分析する際に重要なことは、私たちは一見自由に行動しているように見えても、実はその行動は権力に方向づけられ、突き動かされているということである。そして気づいたときには、権力にがんじがらめにされている。日本の男性同性愛者の生きづらさの根源には、この自由と権力の抜き差しならぬ関係があると言える」と述べており、公衆衛生という「国策」によってゲイ向けエイズ予防施策が推進されていることの両面性を指摘しています。今回の発言もこの文脈にそったものと理解できます。

お二人の話は、一つの歴史的現実に対して違う角度から光を当てるもので、稲場さんが歴史の当事者として述べるのに対し、八歳若い新ヶ江さんが、研究者として検証するといった構図でした。

時代を生きる「ゲイ」を検証することそして歴史を振り返る「ゲイ」

時代の中を生きること、後から検証する事は、どちらも大

事で、複眼的な視点の必要性を痛感しました。また、**歴史を振り返ることは、これからの未来を考える事とも繋がります。**

稲場さんは、エイズの「医療化」が進展する一方、「社会的アプローチ」が後景化しており、これは国際動向の逆輸入でもある、との指摘をしました。花井さんも、今進んでいるエイズ予防指針の改定では、陽性者の当事者が委員にいないという問題を指摘しました。また、グローバルな製薬企業の力が大きくなる中で、**プレップ(注4)**や**HPVワクチン(注5)**といった新薬が登場し、この点を「身体の社会化」とも評していました。

新ヶ江さんも、「権力は抵抗しにくい形で忍び寄る」と題し、**今の「LGBTブーム」や2020年の東京オリンピック**

ク等に触れ、「権力の再生産への加担?」との表現で警鐘も鳴らしていました。稲場さんが言う最近

「LGBTセミナー商法」にご注意!?

「LGBTセミナー商法」が甚の話題になっていますが、遠藤まめたさんが注意文「高額セミナーで後悔しないための4つのポイント」をアップされています。
<http://endomameta.com/kougaku-chuui.pdf>

- 「自分らしく稼げる」
- 「〇〇万円儲かる」
- 「LGBTの研修講師になれる」

といった宣伝を受けて、参加費数千円の説明会に行っただけなのに、その場で数10万円~100万円前後の高額セミナーへと勧誘されることがあります。……ってホントに!?(詳細は次号で) まずはご参考まで!

- 注1) 葉書エイズ裁判: 血液製剤にHIVウイルスが混入していたため、HIVに感染した血友病患者らが国と企業を訴えた裁判。1996年、国の責任を認めた和解が成立。
- 注2) エイズ予防指針: 社会防衛的悪名高いエイズ予防法を廃止して感染症予防法に代える際、人権保障の観点からエイズ予防施策の指針が作られた。
- 注3) 『日本の「ゲイ」とエイズコミュニティ・国家・アیدنティティ』(青弓社、2013年) 21頁
- 注4) プレップ: PrEP (Pre-Exposure Prophylaxis): 「曝露前予防」の事。HIVの抗ウイルス剤を感染予防目的で常用する、いわば予防薬である。
- 注5) HPVワクチン: 子宮頸がんを予防するという名目で開発されたワクチン。現在、ワクチン接種後の副反応被害を訴える女子達が国と製薬企業に対して裁判中。



写真提供: ネットワーク医療と人権



大阪最大のゲイタウン、堂山から歩いて約10分、JR環状線天満駅(地下鉄堺筋線であれば扇町)からすぐのところにある
大阪市北区保健福祉センターにお邪魔してきました。

大阪市北区保健福祉センター

大阪市北区扇町2-1-27 ☎06-6313-9882
<http://www.city.osaka.lg.jp/kita/page/0000215984.html>

【検査日時】
月・火・木・金/9時30分~11時
水/14時~15時30分



ター、定期的に検査に来る人もいろいろ。受付時間が限られているにも関わらず、これまで日に最高27名の受検者がやってきたこともあった。

2階の検査室では、事前の説明、採血、検尿と看護師さんが丁寧に対応。相談事やカウンセリングが必要な場合には、1階の健康相談窓口で保健師さんが話を聞いてくれる。また**第1、3水曜日の14時から16時まではカウンセラーによるエイズ専門相談も実施**している。検査を受けた後に寄って行く人もいれば、専門相談だけやって帰る人もいるとのこと。

「ドキドキしながら検査に来られる方に気持ち良く帰って頂く」スタッフ全員で共有し、実践しているだけあって、ちょっとした会話やきめ細やかな対応でホッとさせる受検者も多いはず。「思い立ってすぐに行ける立



地条件故に混み合うこともありますが、受付時間内に来所して下さった方は、たとえ時間が押ししていたとしてもしっかりと対応させて頂きます!と何とも心強い!

最後に北区の特徴をお伺いしたところ、「昔ながらの長屋からタワーマンション、商店街から百貨店、地下街と何でもある街」というお答え。「何なら西日本最大のゲイタウンまでありますよ!」とツッコませて頂きましたが、改めてそう言われると街中をアラブラ散歩する楽しみが増えたような気がします。

*クラミジア検査に関して

検査スタイルが血液検査から尿検査に変更になったのですが、**正確性を増すためにも、検尿前1時間はおしっこを我慢した方がいいとの事**です。お気を付けてくださいね!

エイズ 番外編

病気と生活の見通しの話

サポートライン関西の電話相談では、自分が陽性であることがわかった直後に電話をしてくださる方もおります。そういった電話で多くある心配事が、「いつまで生きられるんだろう...」「今後の自分の生活はどうなるんだろう」といった病気と生活の見通しについてです。
今回はそれについてお話をさせていただきます。

HIV感染が判明した時

電話をかけている方の中には、かつてのエイズパニック時代のイメージから、**エイズに死に至る病**と認識されている方もおられます。確かに、現代においてもウイルスを体内から完全に除去することはできません。しかし、HIV/エイズに対する治療は急速に進歩してきました。HIV感染がわかった場合でも、医療機関を受診し、適切なタイミングで抗HIV薬の治療を開始すれば、ウイルスが体内で増殖するのを抑え、多くの方がエイズを発症することなく日常生活を送ることが可能です。その意味において**HIVは糖尿病などと同じ慢性疾患**としての面が大きくなっていると言えます。

エイズ発症したとき、何らかの介護が必要となったとき

上記のように、発症自体を阻止することのできるエイズですが、免疫力が低下しても必ずしも自覚症状が出るとは限らないため、**自身が感染していることを気づかず**にエイズ発症となり、その時に初めてHIV感染を知るという方もいらっしゃいます。その場合でも、医学の目覚ましい進歩により、多くの症状は治せる時代になっております。

その一方で、治療が功を奏した後も、**身体や脳の機能に障害が残**り、リハビリが必要となる方もおられます。あるいは、HIVそのものは薬でウイルスを抑えられていても、例えば脳梗塞などにより後遺症が残った場合など、一人

では生活が困難になる場合もあります。そのような時も、条件が合えば、**機能回復のためのリハビリテーションや、退院後の生活支援サービス**を利用することができます。HIVがネックとなっていて、住み慣れた地域でのサービスが受けられないなどといったことも今なおありますが、そのような場合も、**受診している病院のスタッフが相談に乗ってくれます。**

病気と生活の見通しについては、**感染判明後何年たっても「実は今でも不安...」**という方もいらっしゃいます。そのような時も、**何度でもそのお気持ちをお聞きします。一度ご相談ください。**

文 ● HIVサポートライン 関西
NPO法人CHARMによるHIV陽性の方や家族、パートナーのための電話相談。病気や治療のこと、医療費や生活費、障害や介護保険など制度利用について、学校生活や仕事、恋愛やセックスの悩みなど、病気とともに生きる上で起こる様々な問題について相談に応じている。相談日は毎週月・水曜日の19~21時(祝日、年末年始は休み)、匿名での相談が可能。

HIV 陽性の人とパートナー・家族のための電話相談
☎06-6358-0638
(月・水19~21時/祝休)

独裁と闘い、エイズと闘ったキューバの作家(1)

偉人伝



レイナルド・アレナス
(小説家・詩人/1943-1990)

20か国を超えるスペイン語圏の国々、その豊饒な文学のなかでゲイの作家を一人選べと言われたら、私なら迷うことなく**レイナルド・アレナス**の名をあげるだろう。チャイコフスキーやトーマス・マンと違って、アレナスはゲイであることをおろそかにしてはいたから、厳密な意味での「知られざる偉人」にはあたらなけれど、隠さなかったばかりに**フィデル・カストロの政権から徹底的に弾圧された作家**である。

アレナスには小説、戯曲、詩の作品があり、翻訳もいくつかあるが、代表作は何といっても**自伝『夜になるまえに』**(安藤哲行訳 国書刊行会、2001年)だろう。自伝の真を綴りながら

彼の一生を振り返ってみよう。1943年、キューバ島東部の貧しい農家に生まれたアレナスは、幼い頃から同性に魅かれていた。初めてのセックスはこう語られる

——仕上げの行為は従兄のオランダとのあいだでかなえられた。ぼくは8歳くらい、オランダは12歳だった。ぼくはそのペニスに惹かれていたし、オランダは機会あるた



カストロらの革命が成功すると、政権は革命文学を育成するための文学賞を創設、これに応募したアレナスは見事選抜され職業作家としての道を歩みはじめた。この時受賞したのが**小説『夜明け前のセレスティノ』**(安藤哲行訳、国書刊行会、2002

びにぼくに見せて喜んでいた……あるときアラムの木によじ登ってその美しい亀頭をみせてくれているとき、オランダの帽子が落ちた……ぼくはその帽子をつかんで駆けだし、離れた場所に立っている木の後ろに隠れた。オランダはぼくの望みをちゃんと理解した……やがてオランダがぼくに突っ込み、そのあとぼくが頼まれて突っ込んだ。蠅やその他の虫が飛びかう中でそんなことをしたが、虫たちもその祝宴に加わりたがっているようだった——

年である。ところがカストロ政権は次第に同性愛行為を弾圧する方針をとりはじめ、アレナスと政権との関係は緊張を孕んだものとなっていく。多くの作家が沈黙するか革命の大義への転向を表明するなか、**アレナスは表現の自由と同性愛行為の自由をあくまで追い求めた**から、1980年に米国に亡命するまで数々の苦難——当局の監視、いやがらせ、脅し、原稿の接収、親友たちの裏切りそして投獄——を生きながら作品を書き続け、**原稿を海外から訪れる知人に託す。知人は原稿をパリやバルセロナの出版社に持ち込み、出版社はセンセーショナルな宣伝文句とともに作品を出版する……**こうしたサイクルが繰り返され、そのたびにカストロ政権の面目は丸つぶれ。締め付けはますます厳しくなり、アレナスにとってキューバで生存し続けることが体が困難なものとなる。そんなときでも、アレナスは男漁りを決してあきらめない。

『夜になるまえに』は少年期の回想からはじまるわけだが、それに先立つ冒頭の部分で、読者は抜き差しならない事実と向き合うことになる。**アレナスはそこで、米国で亡命生活を送っていること、すでにエイズを発症**

していること、そして**ウィルスが自分の生命を奪うまえに自死を選ぶつもりであることを、彼らしいカリリとした文体で語る**。思えば、彼がキューバを抜け出しマイアミにたどり着いたのは1980年、米国のゲイコミュニティでエイズが猛威を振るいはじめた時期とピタリ重なり合う。まもなく彼は感染し、87年には発症、90年に病状がさらに悪化して、自死へと至るのだが、その10年間、米国へ亡命した後のアレナスについては、次号で取り上げます。

文 ● 鬼塚哲郎
あと数年で定年を迎える大学教員。MASH大阪前代表。スペイン語圏の文学と文化、特に音楽とダンスを偏愛。死ぬまでに再訪したい街はハバナとイスタンブール。十数年前訪れたハバナではゲイやレズビアンが集まるパーティーに潜入したが、オーガナイザーはなんと日系の60代の女性だった。「弾圧されている」空気は感じられず、もはや違法ではないとも聞いた。ハバナ近郊のゲイビーチに行ったとき、地元的美青年が同行の友人に「海の中で一発一発でどう？」と持ちかけ、その後友達になってずっと一緒に遊んでくれた。「アレナスの頃とちょっと変わってないやん！」って思えてうれしかった。「一ドル」っていう額がキューバでのセックスの気軽さを物語っている……

南界堂



緊禪一番

今回も中高年世代を中心にたくさんの方に「来場いただいた南界堂茶会。第6回目は「中高年世代のフィットネスアドバイザー 秀一・HIDEEーさんをテーマに開催されました。ゲストに迎えお話を伺いました。



「男は裏切っても筋肉は裏切ら

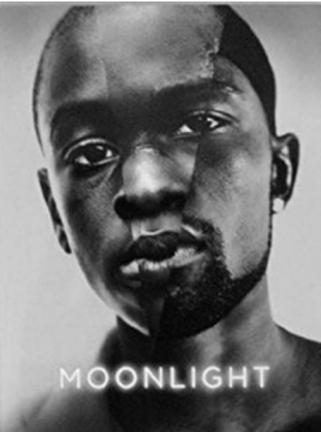
スタジオ風にマットを敷き詰めた会場に靴を脱いで上がり、体を動かすのかなと思ったりころまです座学から。塩屋で声かかると「……というように漠然とした思いだとそれなりの体に。次の健康診断までに血糖値を下げるという現実的な目標を立てることが大切。2年後にボディビルダー大会に出たいという勢いで運動をする」と短期間で成果が出る。

「男は裏切っても筋肉は裏切らない」「きちっとやればやるほど結果が出る」という秀一・HIDEEーさん。ボディビルを始めたのは6年前39歳の時ということに驚き、その言葉に納得しました。トレーニングには**運動、食事、休息の3つが大切**ということ。まず、食事のお話。ボディビルダーは食事の**脂質とたんぱく質と炭水化物の量を**気にしている。脂質は1日に食べてもよいカロリー(総カロリーの)の10%。総カロリーの2940カロリーのうちで33グラム。豚肉の脂は体に残るので食べないが、**魚の脂は筋肉によいので焼き魚より脂が落ちていない煮魚を食べる**そうです。

筋肉に刺激を与えることがト

男色エンタメ紀行

映画『ムーンライト』 米アカデミー賞をもぎとった『月光』は深い余韻をもたらす映画



対照的だっと思って思っし、トロントでもそんな扱いだっただけかな。あと、カラダとか肌とかの質感をふくめ、等身大の黒人が描かれているところがよかった。クレホさん…等身大っていえるは、片想いの相手が料理を作るところが新鮮だった。アメリカ南部のアフリカ系、キューバ系黒人のつつましい暮らしがさがりげなく出てたよね。マヤさん…そう、さりげなくリアルが追及されてましたね。ローカルな社会に麻薬がしっかり根を下ろしていることとか、麻薬の売人になるのが黒人にとってはずっとの選択肢だとか、その麻薬にもソフトなものとかハードなもの、二種類あるとか……そういう**シビアな現実がセリフで語られるのではなく、ジワッと浮かび上がってきた**。トロンさん…登場人物の孤独みたいなものもジワワってくるよね。主人公はゲイなんだけど**ゲイコミュニティと全く繋がって**

ないし、「ゲイ」っていう自覚があるかどうかもよく分からない。片想いの相手のことはもっと分からない。マヤさん…そのあたりもさりげなく、ジワッとなんですよ。セリフでなく、画面に語らせてる。とってもローカルで、だからこそみんなにアピールする、ニクイ映画。クレホさん…同感！余韻が深く、また見たくなる。でもオレみたいな隠れホモからしたら「よくぞ作品賞取ってくれたよねえ。大手を振って見に行けるわけだし……でもオレが行ったとき、ノンケカップルでいっぱいだった。マヤさん…アタシのときもそう。ノンケさんにはどう見えるのかしらね？「え、これが作品賞？」なのか？さすがアカデミー賞！」なのかな。トロン・クレホさん…オレはさすがアカデミー賞！に一票！

トロン
カナダ・トロントにひと月語学留学したただけなのに、「すっかり一皮むけたね」とまわりから賞賛(?)の嵐の30代男性。
マヤ
自称「隠れホモ」だけどまわりからは「隠れもないホモ」と見られている、40代男性。
クレホ
20代トランス系女子。最近とみに美しくなった、とまわりは騒いでいるが、本人はいたって無頓着を装っている。

✈ 海外男街通信

Indonesia

distaに時々顔を見せるブディさん。
ジャカルタのゲイライフについて語っていただきました。



▲ジャカルタ中心部



▼昼のタマンラワン



▲夜のタマンラワン

ジャカルタ出身のブディと申します。日本の大学院で経営学を勉強したいと考えていて、いま日本語学校に通っているところです。祖父母が中国から移住してきた移民一世で、わたしは三世、ジャカルタの北部、港の近くにある中国人街で生まれ育ちました。自分のことはバイだと思っています。小学校の頃、テレビで上半身裸の男の姿を見て、ムラムラしたのを覚えています。でもこれは

インドネシアのLGBT事情

恥ずかしいことだから誰にも言うまい」とも思いました。インドネシアには、スマトラ島の北部の州を除いて同性間の性関係を禁じる法律はありませんが、同性愛は恥ずかしいことだと考える文化はあります。人口の9割がイスラム教徒で、日常生活を送るうえでたくさんルールがあり、ルールからはずれることは言いづらい。私自身はクリスチャンなのですが、キリスト教会も同性愛にはキビシイので、以前は「同性愛のことは死ぬまで言わないでおこう」と思っていました。

もしました。マシメだったんですけど(笑)。半年くらい経ってようやくフツーに使えるようになった。友達も5人、10人でできて、後悔しなくなりました(笑)。日本のようなゲイタウンらしきものはジャカルタにはないので、友達と会うのはレストランとかショッピングモール。

とするのはインドネシアの人には無理ですね。1階はフィットネスセンターになっていて、きつと中国系の人がはじめた新しいビジネスなんだろうなと。イスラム教の影響でそもそもバーというものがなくて、ゲイバーもない。だからデートはショッピングモールで(笑)。ゲイクラブらしきものはあるけれど、なぜか私には「悪い人が集まる場所」ってイメージがあって、行ったことはいないんです。インドネシアでは中流以上の人たちが行くところと庶民が行くところがはっきり分かれていて、ゲイも同じ。アップバーはクラブ、ショッピングモール、レストラン、サウナ……で消費している人たち。庶民のゲイは消費者というより、シスターボーイ、美容師、メイクアップアーティストとして働いている人たち、っていうイメージですね。シスターボーイというのはテレビタレントとして成功している人もいます。セックスワーカーのイメージもあって、ジャカルタにタマンラワンという有名な悪場所があるのですが、そこで働いているたくさんさんのセックスワーカーもシスターボーイって呼ばれている。みんな路上で客引きしていて、交渉が成立するとホテルか公園に行く。シスターボーイのなかにはストリートシンガーになって、わざと道行く人たちの気に障るような歌をうたう。そうすると人々は小銭を払って追い払う。そうやっ

て日銭をかせぐわけなんですけど、ただ追い払うだけじゃなくてちゃんとチップを払うところがインドネシアらしいかもしれせんね。もともとゲイのイメージはエイズ、性病、シスターボーイなどと結びついたネガティブなものだったから、公の場でカミングアウトする人が出にくい状況があります。最近ファッションデザイナーやテレビの司会者が「実はゲイだった……」みたいなスキャンダルとして報道されることがあって、ネガティブなイメージがますます強くなっているように思います。だからやっぱりゲイの友人以外に自分のことは言いたくないですね。

「大部屋でエッチは無理！」っていう発言、逆に日本のゲイ文化を物語っているようにも思いました。サウナに大部屋はつきもの、という考え方自体がガラパゴス化してる？あと、タマンラワンと堂山の違いは何なのか？バーというものが社会だと、少数者が集まる場所はどうつくられるのか？ブディさんの話を聞きながらそんなことを考えていました。それと、シスターボーイという言葉、懐かしい響きですね。昔の日本では、セックスワーカーの意味はなくて、「なまよした女っぽい男の子」を意味する言葉だったと記憶しています。オリシナルはどこから来たんでしょうか？(哲)



男 for you 朋友

パークアベニュー入口煙草屋の片尾さんインタビュー

堂山に遊びに来る人たちが最初に目にするお店がパークアベニューの入口に店を構えるあの煙草屋さん。長くお店を切り盛りする片尾聖子(かたお・まさこ)さんにお話を伺いました。

MASH大阪(以下M)：片尾さんはいつごろから堂山をこぞ存じなのですか？
片尾：岡山から大阪に来て関西の短大に入学し、親戚がやっていた煙草屋のお手伝いをし始めたのが1960年代前半。煙草屋はパークアベニュー沿いではあったんですが、新御堂筋がまだない時代で、今のケンタッキーの向かいにありました。その後、70年万博の直前に新御堂筋

が出来て、区画整理で今の場所にお店が移って、最初はお手伝いのつもりが、いろいろあって私が店を継ぐことになり、これ半世紀以上お店を切り盛りすることになったんです。
M：50年前の堂山って、どんな街だったのですか？
片尾：事務所、商店、お医者さん、住宅が入り混じった、生活の場でした。ただパークアベニューを東に入ると名の知れた料亭や

が出来て、区画整理で今の場所にお店が移って、最初はお手伝いのつもりが、いろいろあって私が店を継ぐことになり、これ半世紀以上お店を切り盛りすることになったんです。
M：50年前の堂山って、どんな街だったのですか？
片尾：事務所、商店、お医者さん、住宅が入り混じった、生活の場でした。ただパークアベニューを東に入ると名の知れた料亭や

大別して3つに分かれます。通りがかりのサラリーマンたち、堂山に遊びに来る人たち、そして堂山で働いている人たち。通りがかりの人たちは煙草を買ってそれでおしまいですが、遊びに来る人たちは会話が生まれるんです。その人たちの多くはホモの方たちでしたから、「新御堂越えたらオカマな歩き方ではないのよ〜」なんて冗談も言うてました。中には「今度田舎に帰省するんだけど、自分がホモやってこと、親に言うたほうがええんかな？」なんて難しい相談を持ちかけられることもありました。必死に考えて「二時の遊びのつもりなら言う必要なし。ずっとホモとして生きていくつもりなら、言ったほうがええよ」と答えた記憶があります。
M：当時のゲイと今のゲイとで違いは感じられますか？
片尾：昔はやっぱり隠れホモの方が多かったからでしょう。カストレスの溜まる職場や家庭を離れ、「堂山のバーでママさんに癒されに行ってくるワ〜」って人

が多かった。そんな人たちも今では中年になって、「店の若い子を癒しに行ってくるワ〜」なんて言いながらバーに行かへります(笑)。
今の若い子たちは昔のよう難しい相談は持っていないかわり、「オバちゃんに覚えてもらったら堂山では一人前やって言われました」なんて言うてるから「ワタシはオカマの管理人とちゃうで〜」(笑)。ちなみに、若い女の子たち、ガールズバーで働いているような子らはマナーが悪いので厳しく注意すると「堂山のどうもならんオバハンや〜」と来るから「こっちは「中身はオッサンやで〜」って言い返すんです(爆笑)。
M：最近の堂山をどうご覧にな

っていますか？
片尾：淋しく思うことが二つあります。一つは、ご近所さんが少なくなったこと。もう一つはフーズクのお店が増え、探め事も増えて警官の姿が毎日のように目につくようになったこと。堂山はやっぱりホモの街であり続けてほしい。ホモの人たちはここでしか満たされない癒しを求めてやってくる。フーズクは別に堂山でなければならぬ理由はないと思うんです。ワタシはこの通りを「パークアベニュー堂山」というややこしい名前ではなくて「オカマ通り」と呼んでます。「このワンちゃんお店のマスケットのシスター犬、男の子？女の子？」って訊かれたら「堂山の子よ」って答えるんですよ(笑)。
M：おもしろくて貴重なお話、どうもありがとうございます。

